



澤田建設株式会社 (防府市・建設業)

まちづくり 人づくりで 地域社会に役立つ 澤田グループ

弊社は、河川の治水工事により生まれ地域社会と共に歩み続け、街づくり、人づくりで地域社会に役立つ事をミッションにしています。

事業内容は土木・建築を主体とし、開発を含めた総合建設業です。主な取引先は国土交通省、防衛省、山口県防府市や萩市などの官庁から、NEXCO西日本や民間企業まで山口県内を幅広くカバーしています。

主な取組内容

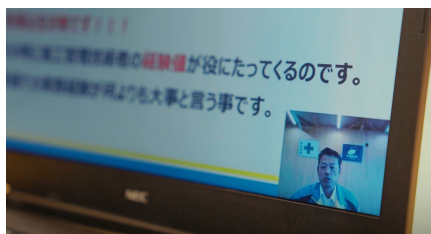
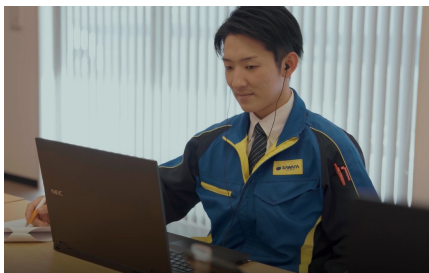
★ SAWATAアカデミーによる社員教育の実施

【SAWATAアカデミー】
スマホやパソコンから、いつでも受講できる教育プログラムを活用した社員教育を準備。

- ・ 社内のルールや仕事のやり方の動画視聴や、小テストにより学習を行う。
- ・ 各職員がログインIDを所有しているため、動画を視聴したいときに何度でも見返すことが可能。
- ・ この取り組みにより、仕事に関する技術や知識を社内で共有できるため、SDGsの目標4の「質の高い教育をみんなに」にも貢献している。

<従業員の声>

SAWATAアカデミーでは、わからない事があれば、いつでもどこでも何度でも、オンラインで先輩の講義を見返すことができるので、とても助かっています。

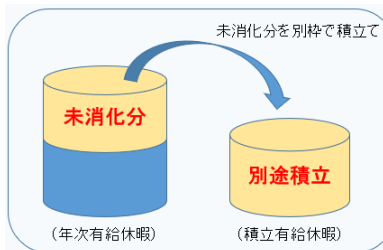


★ 健康経営の取組

職員の健康増進を図るため、健康経営を推進しており、健康経営優良法人（中小企業法人部門）に6年連続で認定されている。

具体的には、以下の取り組みを実施

- ・ 敷地内全面禁煙
本社の建物内だけでなく、屋外においても全面禁煙
- ・ 積立有給休暇制度の導入
使用期限が過ぎてしまった有給休暇を、別途最大50日まで別途積み立てを行い、入院や療養、家族の介護などに使用できるように就業規則を整備している。
- ・ 「やまぐち健幸アプリ」の活用
年末にアプリ内で記録された歩数をもとに社内ランキングを作成し、上位3名を表彰して副賞としてウォーキングシューズを贈呈。



<従業員の声>

通常の有給休暇を使い切っても、別途積立てられている積立有給があることで、もしも自分が病気になったり、家族の介護が必要になった場合でも、安心して働き続ける事ができて助かっています。

★ 職員の意見や要望の汲み取り

パワハラとメンタルヘルスに関するアンケート調査をそれぞれ年1回実施

個人面談は、年度初めと人事考課の際に、所属する部門長が実施し、悩みや問題を抱えてないかを相談にのっている。（年2回程度）

また、以前は自宅から自家用車で本社へ通勤後、社有車に乗り換えて現場へ移動し、業務終了後、本社に戻ってから自家用車で帰宅する体制だったが、従業員の意見を受けて、現場の職員に社有車を貸与し、直行直帰できる体制を構築した。

<従業員の声>

社用車での通勤を許可してもらい、朝・夕に本社に立ち寄る必要がなくなったので、時間に余裕をもって出勤ができるようになりました。そのおかげで、朝食もきちんととることができるようになったので良かったです。

★ 高年齢者が働きやすい職場環境づくり

高年齢者が元気で長く働き続けるため、職員の健康づくりを推進している。

たとえば、業務に支障が出ないように、健康診断を勤務時間内の受診を可能とし、受診病院も社内イントラネットで選択できるよう工夫している。

また、再検査の対象となった職員が再受診するように、上長から再受診を促し、受診の有無を確認している。

健康診断の受診率・再受診率はともに100%

★ 労働生産性向上の取組

・遠隔臨場
以前は、発注者に建設現場まで来ていただき検査を行っていたが、現在では、ウェブカメラ等を利用した遠隔臨場を行っています。これにより、移動による待機時間を大幅に削減できた。

・ドローンを使用した3D測量
以前は、測量機器を用いて2人1組で測量を行っていたが、現在では、ドローンを使用した3D測量を導入している。ドローンであれば操作者1人で測量が行うことができ、地上からの測量と比べて素早く測量できるため、人員・費用（人件費等）・時間を削減できた。



<従業員の声>

ドローンを使えば、素早くそして安全に測量や進捗状況の撮影ができるので、労働時間を削減することができています。

企業概要

代表者	澤田 健規
住所	防府市開出西町23-1
TEL	0835-22-2634
URL	https://www.sawata.com
従業員数	85人



本社キャンパス



CLT・KAZAGURUMA
キャンパス